

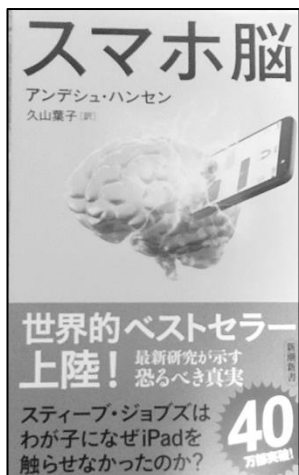
高校生のみなさんには、スマホやタブレットに「コントロールされる」のではなく、「使いこなす」ようになってほしいです。



デジタル・デバイスと上手に付き合おう♪

『スマホ脳』

(アンデシュ・ハンセン／著、久山葉子／訳、新潮社／発行、2020年)



スマホやタブレットにより、睡眠障害、うつ、記憶力や集中力、学力の低下、依存が起きていると著者は言います。なぜ、そのような問題が起きているのか、人類の進化の過程や脳の仕組み、IT業界の裏話などから、分かりやすく説明がされています。スティーブ・ジョブズをはじめ、IT業界のトップは、我が子にスマホやタブレットの使用を厳しく制限していたという話や、SNSの大手企業は行動科学や脳科学の専門家を雇い、利用者が依存するようにコントロールしているという話など、目から鱗な内容に、ページをめくる手が止まりません。

～こんな本もあります。～

□ 『ネットとSNSを安全に使いこなす方法 U18世の中ガイドブック』

(ルーイ・ストウエル／著、東京書籍／発行、2020年)

□ 『つながりを煽られる子どもたち ネット依存といじめ問題を考える』

(土井隆義／著、岩波書店／発行、2014年)

□ 『華氏451度』

(レイ・ブラッドベリ／著、宇野利泰／訳、早川書房／発行、1975年)

□ 『ゲームを改造しながら学ぶ Scratchプログラミングドリル』

(アソビズム／著、誠文堂新光社／発行、2020年)

□ 『人間のトリセツ 人工知能への手紙』

(黒川伊保子／著、筑摩書房／発行、2019年)

□ 『「待つ」ということ』

(鷲田清一／著、角川学芸出版／発行、2006年)



SNSの影響で、

仲間に入れてもらえない不安を必要以上に感じたり、

自分と他人を比べ、完璧でないといけない気持ちになり、自尊心が低下したりすることがある・・・とも書かれていました。

あなたは
あなたのままで
充分ですよ。



疲れた時は、図書館で本を開いて、一息ついてください
ね♪



音楽×文学



□ 『この気持ちもいつか忘れる』

(住野よる／著、新潮社／発行、2020年)

人気作家・住野よると著者の愛するロックバンド・THE BACK HORNが共同で小説と歌を作成しました。小説と歌の世界が繋がっています。



□ 『夜に駆ける YOASOBI 小説集』

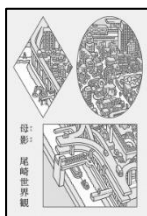
(星野舞夜ほか／著、双葉社／発行、2020年)

人気音楽ユニット・YOASOBIの歌の世界を小説にした作品集です。

□ 『母影』

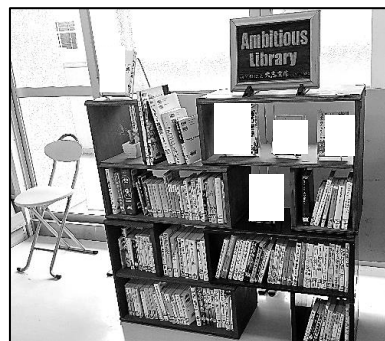
(尾崎世界観／著、新潮社／発行、2021年)

第164回芥川賞候補作になりました。著者はロックバンド・クリープハイプのヴォーカル・ギターです。



関東同窓会寄贈「大志文庫」

関東同窓会より16冊の本をいただきました。毎年、関東同窓会の方が本を選んで送ってくれています。竹田高校のみなさんに大きな志を持ってほしいという思いが伝わってくるような選書です。図書館入ってすぐ右手にコーナーがあります。感謝の気持ちで、ぜひ、読んでください。



読書感想文の課題図書発表！



□『科学者になりたい君へ』



(佐藤勝彦／著、河出書房新社／発行、2020年)
どうすれば科学者になれるのか、宇宙物理学者の著者が、科学者の世界へ導いてくれる1冊です。理系の方には特に読むことをおすすめします。

□『水を縫う』



(寺地はるな／著、集英社／発行、2020年)
男や女、父親や母親などの役割について考えさせられる小説です。「男だから」、「女だから」という言葉に疑問を持つ人におすすめの1冊です。

□『兄の名は、ジェシカ』



(ジョン・ボイン／著、原田勝／訳、あすなろ書房／発行、2020年)
尊敬していた自慢の兄が、ある日、「自分はトランスジェンダーだ」とカミングアウトします。LGBTの若者の思いを爽やかに描いた小説です。

読んで世界を広げる、
書いて世界をつくる。



読書感想文ってどんなコンクール？

1955年から始まり、今年で第67回となる歴史あるコンクールです。正式名称は「青少年読書感想文全国コンクール」で、主催は全国学校図書館協議会と毎日新聞社です。毎年200万編を超える作品が集まる全国最大規模の感想文のコンクールです！！

課題図書って誰が決めているの？

課題図書は「全国学校図書館協議会」が選んでいます。全国学校図書館協議会は1950年に有志の教員が発足させ、2012年に公益社団法人になりました。課題図書は、全国の学校図書館の専門家が選んだ良書です。何を讀んだら良いか迷ったら課題図書を読んでみてください♪

校内ビブリオバトル大会のおしらせ

日時：7月13日(火)～7月15日(木)

昼休み

場所：図書館



※聴衆としての参加は自由です。

※発表希望者は、6月30日(水)までに金子に伝えてください。

※期間中、昼休みは本の貸出をしません。放課後等の時間に冊数無制限で貸出を行います。

※校内大会上位2名は県大会に出場予定です。

～ビブリオバトル ルール～

1. 発表参加者が読んで面白かった本を持って集まる。
2. 順番に一人5分間で本を紹介する。
3. それぞれの発表の後に参加者全員でその発表に関するディスカッションを2～3分行う。
4. 全ての発表が終了した後に「どの本が一番読みたくなったか？」を基準とした投票を参加者全員一票で行い、最多票を集めたものを『チャンプ本』とする。

(「知的書評合戦ビブリオバトル公式ウェブサイト」より)